

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県大野市
本事業の担当部局名 大野市教育委員会事務局こども支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		若者交流促進協議会				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	新規
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和7年度
総事業費(A)(円)		460,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 460,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		460,000					
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	460,000	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	460,000	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	0	0	0	0	460,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	460,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大野市で新たに、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、庁内関係課や民間事業所が官民一体となって若者の意見を聞き、各所で意見を反映するためのワークショップを実施していく。 <本個別事業の位置付け> 行政主導での取り組みでなく、職場などの確立されたコミュニティを活用して、若者の交流・活動を促進し、結婚を希望する若者の結婚支援につなげるため、大野市の企業と協働した取り組みを推進するため、(仮名)若者交流促進協議会を立ち上げる。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	ライフデザインワークショップ	大野市内の企業から協議会の委員(若者)を集い、結婚や子育てに関する協議を行う中で、若者の出会いの創出に繋がります。				
	2	婚活イベントの考案	委員と協力して、婚活イベント婚姻数増加のための話し合いの場を設けます。				
	3						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生率		‰	5.2 (令和7年度)	3.6 (令和5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			——	
	婚姻件数		件	74件 (R5年度)	
	婚姻率			2.5 (令和5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	ワークショップの開催数	回	4 (R7年度)	——-
	②	委員の意見を受けて今後実施予定のイベント数	件	3 (R7年度)	——-
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50 (R7年度)	—
	④	協議会によって若者の出会いの場の創出に繋がったと感じた人の割合	%	80 (R7年度)	——
	⑤	職場間でのワークショップを通じて、結婚への意識が高まったと感じた人の割合	%	50 (R7年度)	——
	⑥				
	⑦				
	⑧				